

19年度予算を可決

今回の議会には、平成19年度一般会計・各特別会計の予算が提案されました。予算特別委員会での審議後、本会議において、一般会計を賛成多数で、また、各特別会計については全会一致で可決しました。

提出された予算案を審議



委員会での審議の様子

町側からの提案を受けた議会では、直ちに予算特別委員会を設置し、委員長に谷四男美議員、副委員長に大坪国広議員を選出。原議長を除く17名により、3日間にわたって審議を行い、議員からは述べ231件の質疑がありました。

本会議では、一般会計予算について、賛成・反対の討論が行われ、起立採決の結果、賛成16名、反対1名で可決しました。また、9つの特別会計については、全会一致で可決しました。

町長が予算案を議会に提出



石塚町長が予算案を説明

19年度予算編成にあたり、町長からは「歳入では、税の徴収率を前年度以上にすること。各種行政サービスの受益者負担の適正化を図ること。歳出では、行政評価に基づき、事業の見直し、廃止および縮小に取り組むこと。」などを指示したとの説明がありました。

おもな新規事業

- 環境基本計画の策定
- 観光農業用駐車場の整備
- 子ども議会の開催
- 栗原地区土地区画整理事業準備会への助成

おもな建設事業

- 瑞中の耐震補強工事、一小、四小の耐震補強工事の設計
- 五小のトイレ等の改修
- 容器包装プラスチック処理施設等の建設工事
- 第5分団（元狭山）車庫等の用地取得および新築工事

各会計の予算額

会計名	予算金額	前年度比
一般会計	118億2,320万0,000円	0.6%増
特別会計	国民健康保険	32億5,833万4,000円 12.8%増
	駅西土地区画整理事業	7億6,383万0,000円 5.6%増
	下水道事業	11億5,953万9,000円 3.3%減
	老人保健医療	15億3,076万7,000円 5.1%減
	介護保険	13億2,989万7,000円 4.3%増
	殿ヶ谷財産区	483万3,000円 2.6%増
	石畑財産区	2,700万8,000円 127.1%増
箱根ヶ崎財産区	742万4,000円 22.3%増	
長岡財産区	43万0,000円 0.5%減	

一般会計予算における予算委員会質疑のピックアップを次ページ以降に掲載しております。

各議員の賛否は11ページに記載



起立採決の様子（本会議）

反対

大坪 国広議員

税制改正の見直しにより負担増で苦しむ高齢者に介護保険料・利用料の町独自の減免制度など軽減策を実施すべき。
乳幼児医療費助成の所得制限撤廃を早急に就学前まで引き上げるべき。また、待機児対策では、保育園の建設計画を持つことが第一の解決策。学校教育では、少人数学級実現に向けて町独自でも実現すべき。
栗原地区の区画整理は、八高線の複線化や新駅構想が不明確であり、再検討すべきである。

賛成

高橋 征夫議員

三位一体改革は、完成の形となり、各自治体は自らの力で歳入を調達する能力が必要となる。町では、将来の発展に欠かせない都市基盤整備の投資を継続する一方、歳入では、課税客体の補足と徴収率向上を図り、歳出では、土地賃貸借料の縮減を図り、透明性の確保に留意されている。きめ細かな配慮と重点事業に優先配分され、健全財政の維持が図られている。

一般会計については、次のとおり賛成・反対の討論が行われました。（要約）